NO. 4

# 東京経済大学本館

所在地　東京都北多摩郡国分寺町
設　計　大成建設株式会社
施　工　昭和33. 4～34. 4. 7(１年間)

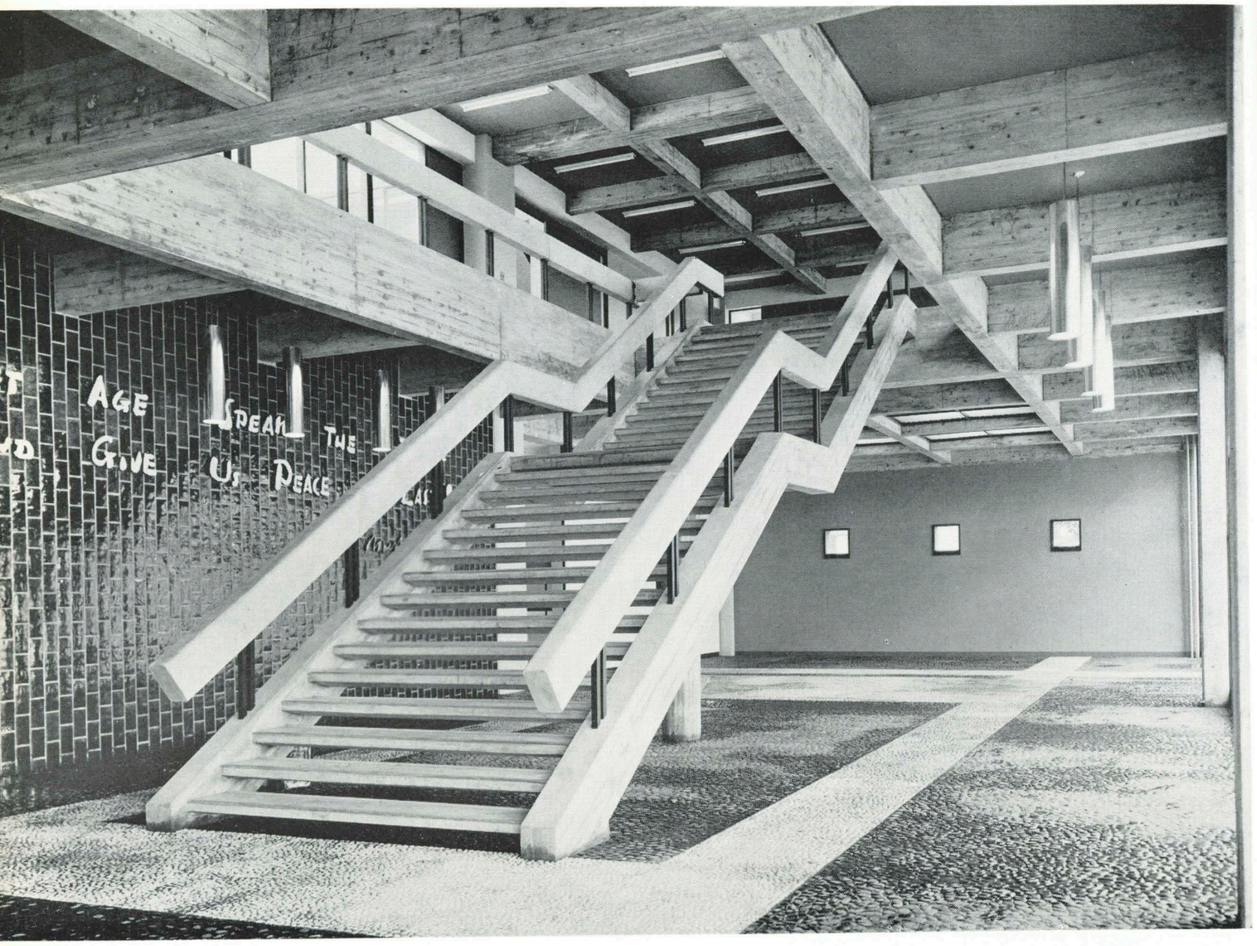
**選　評**　　土浦亀城

学校は常に出来る限り安く建てる事が要求される。この建物は設計と施工を一社が一貫して行ったが為に，その点の工夫が非常に積極的であり，且つ成功していると思われる。柱の間隔は縦横共に9.6m，小梁の間隔，サッシュの巾等全部 1.2m の倍数にしてある。教室の巾は 9.6m かその一倍半か二倍 2.4m の廊下をとった所は 7.2m に統一されている。床は梁の丈を同じにした格子梁を用いてあるので，間仕切壁の高さは全部同じで４×６尺のボード，ベニヤ板等を切り落ししないでそのまま使う事が出来る。サッシュは３×４尺の工場サッシュを二段にし，１×３尺のガラスで全館が出来ている。

その他隅々まで行届いた工夫と入念な施工がほどこされて，その出来ばえも又優秀である。よって本会はこの建築に優良建築賞を贈る。

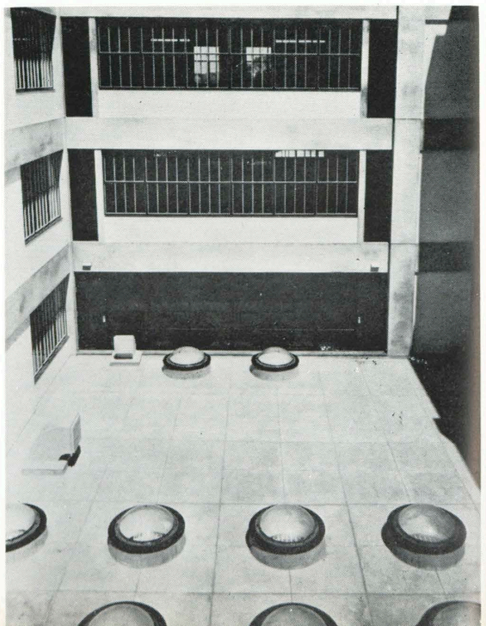


東京経済大学本館　Tokyo Economic University Main House, Tokyo



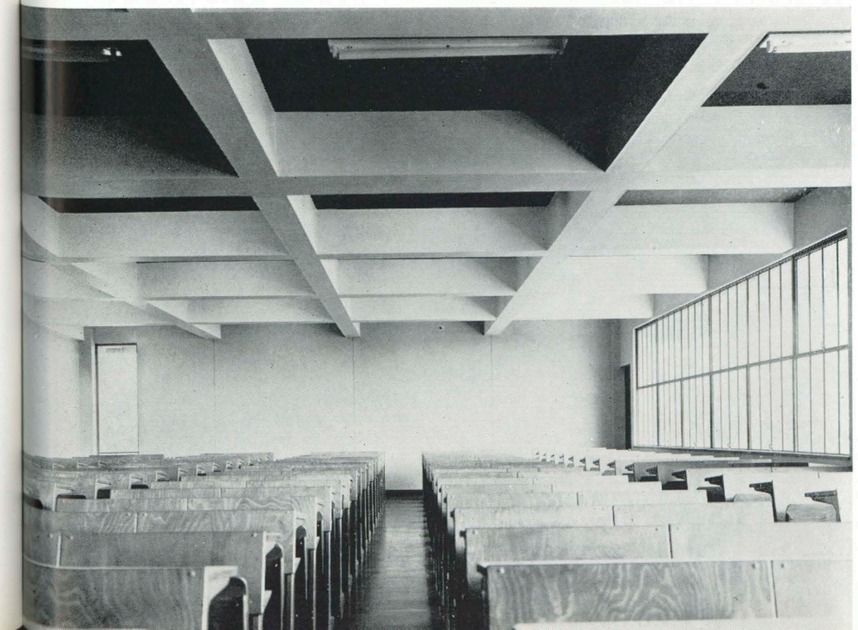

玄関ホール

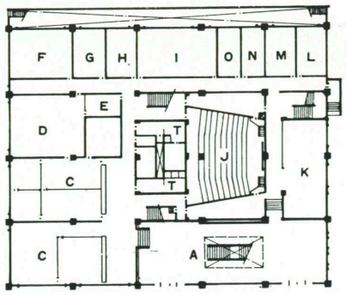
ライトコート



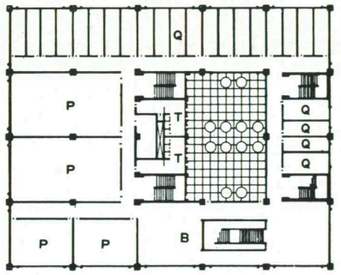
学生ホール

一般教室

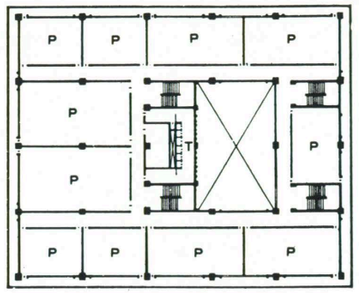




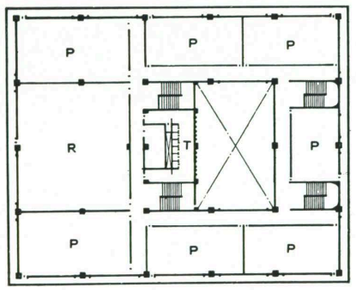

1 階



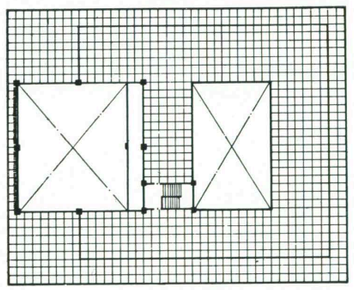

2 階



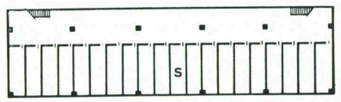

3 階




4 階



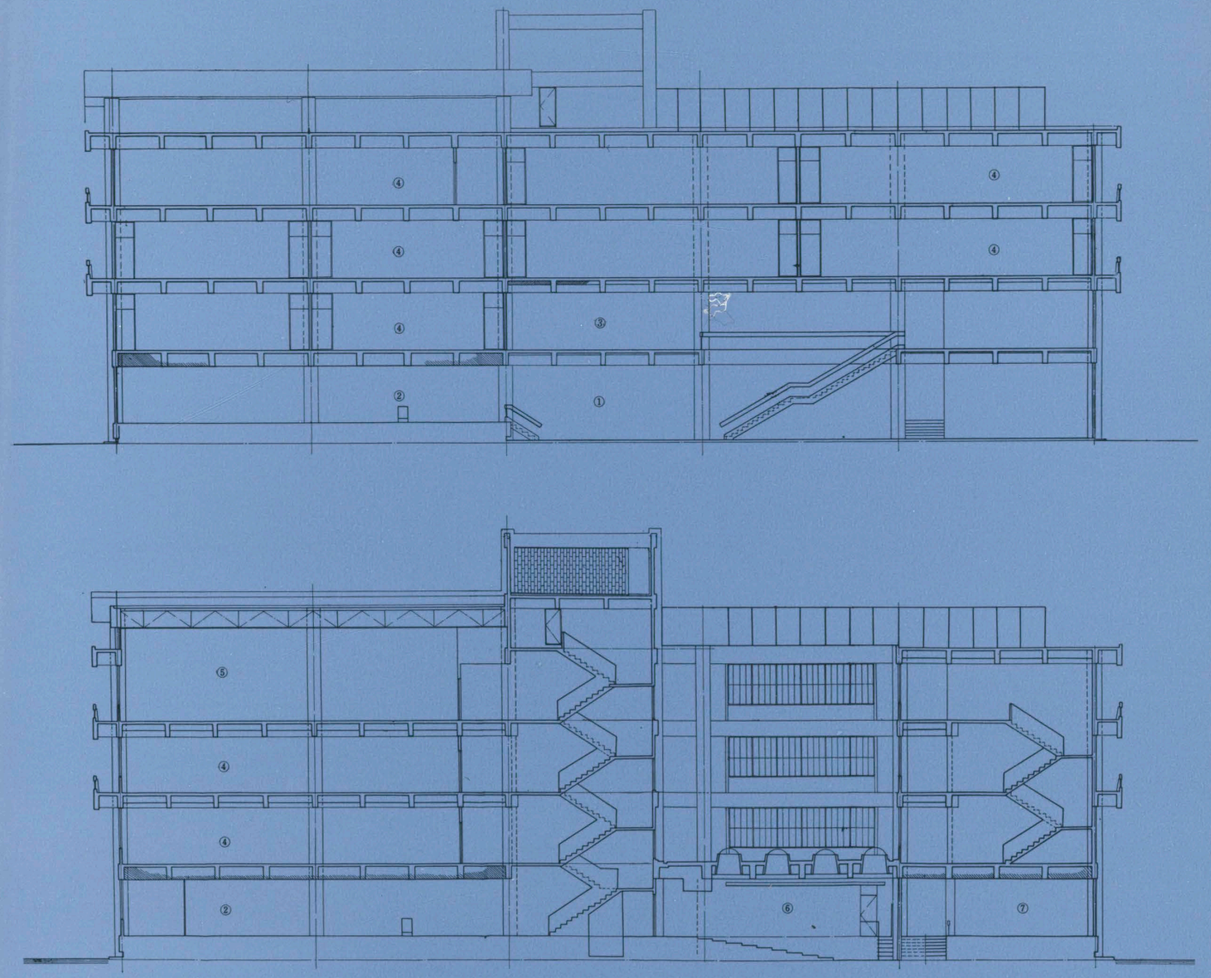
屋 階




地 階

| | | | |
|---|---|---|---|
| A | 玄関ホール | K | 展示室 |
| B | 学生ホール | L | 使丁室 |
| C | 事務室 | M | 電話交換室 |
| D | 教員室 | N | 宿直室 |
| E | 応接室 | O | 医務室 |
| F | 学長及応接室 | P | 教室 |
| G | 理事長室 | Q | 研究室 |
| H | 学部長室 | R | 大教室 |
| I | 会議室 | S | 部室 |
| J | 理科教室 | T | 便所 |






① 玄関ホール
② 事務室
③ 学生ホール
④ 教室
⑤ 大教室
⑥ 理科教室
⑦ 展示室

# 工　事　概　要

| | |
|---|---|
| 所在地 | 東京都北多摩郡国分寺町180番地 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 地階1階，地上4階，塔屋1階 |
| 敷地面積 | 15,713.27坪 |
| 建物面積 | 地階　139.38坪 |
| | 1階　557.53 |
| | 2階　487.84 |
| | 3階　514.27 |
| | 4階　514.27 |
| | 塔1　8.71 |
| | 計　2,222.00 |
| 建物高さ | 21.300M |
| 着工 | 昭和33年4月1日 |
| 竣工 | 昭和34年4月7日 |
| 附属建物 | ボイラー室及び電気室 |
| | 鉄筋コンクリート造　65.34坪 |

電気設備

| | |
|---|---|
| 変電設備 | 変圧器　動力用　20KVA　3台 |
| | 電灯用　75KVA　3台 |
| 電灯設備 | 全館螢光灯，理科教室は調光器操作，屋上水銀灯 |
| 弱電設備 | 拡声器，電気時計，電話，火災報知器 |
| 蓄電池設備 | 1 SYG. F-108S型　蓄電池 |
| | 非常灯用 |
| 暖房設備 | |
| | 理科教室，温風暖房，其の他は放熱器に依る直接暖房 |
| | ボイラー　平川MP-303　1基 |
| | ストカー　DIF LC-MP. NO 250×3HP |
| | 真空ポンプ　HOT-F型 複式 700M²×3HP |
| | 送風機 MF型 # 3×2,840cfm×1¼″×2HP |
| 給排水設備 | |
| | 鑿泉　12″×450尺 |
| | 水中ポンプ　プロイガーF124/Ⅲ×3段×25HP |
| | タービンポンプ　TS-M型 3″×2段×7.5HP |
| | 沈澱槽　2.600m×2.000m×1.950m（H） |
| | 高架水槽　4.000m×1.800m×1.800m（H） |
| 消火設備 | |
| | 消火栓　13個 |
| | 消火ポンプ　TS-M型 3″×5段×15HP |
| 瓦斯設備 | |
| 家具設備 | 株式会社　寿商店 |